

日本気象学会夏季講演会のお知らせ

1. 期 日 8月27日(金)10時~17時

2. 場 所 東京都千代田区大手町 気象庁

3. 研究発表募集

1) 締 切: 7月10日(土)必着

2) 申 込 先: 東京都千代田区大手町 東京管区気象台調査課 河村 武

3) 様 式: かならず所定の用紙に記入すること(天気 Vol. 12, No. 5 に綴込). 用紙不足の場合は事務局または支部にご請求下さい.

4) 講演時間: 原則として1題30分以内とする. また講演会の性格上, 代読でも結構です.

春秋の大会を補足する目的ですすでに本年3月にはじめての試みとして春季講演会を実施しましたが, 主旨が必ずしも十分に徹底していないようにも見受けられます. 周知のように近年, 春秋の大会における研究発表が増加して毎回100題を大幅に越えた申込があります. このことは一面では喜ぶべきことでありますが, 日程, 会場等の制約のため講演時間をいちじるしく制限せざるを得ない現状です. そのため大会では研究発表本来の目的である討論も十分には行なえず, また大部の研究を詳細に発表して討議をつくすことも不可能です. しかも一方では月例会が細分化しすぎて, 広い分野の人々が集って広い視野から討論をする機会が少なくなったという批判も聞かれます. このような問題点を解決する一つの方法として, 夏季講演会では特定の主題を設けず, 広く一般の自由な研究発表を行ないたいと考えます. したがって上に述べた大研究はいうまでもなく, 小研究でも歓迎します. またアイデアを主とする未完成のものでもよいし, 研究の中途でも討論して欲しいものは大いにこの機会を活用されるよう希望します. その代り, 大会ではまとまった研究を発表するようにしたいと思います. なお予稿集は発行しませんが, 大会に準じて講演要旨を天気7月号に掲載しますから期日におくれぬようお申込下さい.

講演企画委員会

8月 月例会講演申込

主 題: 気象学史と教育

会 場: 気象庁内気象大学校研修教室

会 期: 8月20日(金)10時より

申込先: 東京都千代田区大手町 気象庁予報部長期予

申込締切期限: 7月3日(土)

報管理官室 根本順吉